

# 資格予備校LECからのお知らせ

LEC中津沖代校

提携校：慶應アカデミー

## 転職・就職するなら公務員～意外と広い？公務員の門戸～

【保護者・社会人の皆様へ】

「公務員って新卒しか受けないんでしょ？」そんなことはありません。国家公務員は29歳、地方公務員は30歳以上OKの自治体も多いんです。また、民間企業での職務経験が5年以上ある方は「経験者採用試験」もあります。経験年数は各自治体によってまちまちですが、一般採用より応募できる年齢が高いことが特長です。しかも近年既卒者の合格者数は全体の3割以上!!巨大かつ安定した業種こそ公務員なのです。アカデミーでは火曜日から日曜日までご都合の良い時間に学習可能です。他にも様々な資格講座をご用意しています。4月から資格講座を始めてみませんか？

★★★ご相談窓口担当 中野 (次回2月6日 LEC福岡校より担当者来訪) ★★★  
毎月第2・4土曜日に相談実施

## 新年度のお知らせ

### 新春高3生決起集会

今年も1月3日(日)、新年恒例の高3生決起集会を行いました。お天気に恵まれ、新年初授業で塾長や高等部の先生方から気合を入れられた高3生は自ら合格餅をつき、つきたての餅とスタッフが真心込めた「ちゃんこなべ」で滋養を補い、志望校を書初めにしたため決意を新たにしました。その甲斐あってか、16日、17日のセンター試験に元気に挑み順調なスタートを切りました!もう一息です。



### 毎年恒例のスタッフ書初め

毎年アカデミーでは外国人講師を中心に、初レッスンの日に書初めをしています。各自が自分の思いを漢字で表現します。信念、憧れ、家族への思い、テーマはさまざまですが日本語の勉強もかねて、一生懸命慣れないお習字に挑みます。今年はどうな1年になりますか。ロビーに展示してありますのでご覧下さい。ちなみに私は「楽」と書きました。暗いニュースが多い中、せめて慶應で過ごす時間は生徒もスタッフも明るく楽しく、夢を膨らませる時間であって欲しい、そんな願いを込めています。皆様はどんな一年になりますか?

Y・K



## 今年もオーストラリアから子どもたちがやってきます!!

—ホームステイ in 中津—

—昨年、オーストラリアからたくさんの中小学生が中津にやってきて、学校体験やホームステイをして交流を深めたのを覚えていますか?あの時の約束で昨年はこちらから訪問する計画でしたが、インフルエンザの大流行で残念ながら計画は中止されました。今年は又オーストラリアから来る番で、すでに参加候補者の選考も終わり準備は着々と進んでいるようです。時期は9月中旬、中津滞在の日程は詳しくは次第お知らせします。ホストファミリーの希望者を募集しますのでよろしくお願ひします。日本にいながらにして、子ども同士の真の国際交流ができます。ご家族でチャレンジしてみてください!!



## 事務からのお知らせ

新年度に向けての、お知らせ等、同封しています。必ず目を通して下さい。

## 新任講師紹介

新任スタッフの紹介 春から慶應は更なるパワーアップを目指します!!

### クリス先生 (Thomas Christopher)

ボストン出身のアメリカ人です。日本で7年程、英会話を教えてきました。日本人の奥様と可愛い3歳の男の子、新年早々に生まれた女の子との4人家族です。ダイナミックなボディーでパワフルなレッスンを展開します。大きな声に始めは驚いていた生徒たちも彼のやさしい人柄に触れ、今ではとても楽しそうにレッスンを受けています。



### ルーク先生 (Luke Baltrusch)

コロラド出身のアメリカ人です。JETプログラムでALTとして石川県で2年間英語を教えた後、アジアのさまざまな国を自転車で行き、やっぱり日本が一番すばらしいと帰ってきました。目下、日本語の猛勉強中です。カラオケで演歌も歌えます。中津の町並みがとても気に入ったそうです。中津市の南部小、北部小、大幡小の皆さん学校で見かけたらよろしく!



## 多読の勧め

### 『Kings and Queens of Britain』

Tim Vicary

Oxford Bookworms Factfiles 1

英国では、女王エリザベス二世が国会の開会を宣言します。王冠をつけ絢爛豪華なドレスを着て、金で装飾された素晴らしい玉座での女王のスピーチに多くの人が耳を傾けます。しかし、国会議事堂には年に1度この日だけ赴き、政治に関する仕事はしません。彼女は英国国教会の首長でもあります。女王はなぜこんなにも重要なのでしょう?その答えを知るには、ぜひこの本を読みましょう! 英国の歴史やロイヤルファミリーについて教科書には載っていないエピソードもたくさんです。英語だけでなく、世界史の勉強になることも間違いなしです。

—芝—

## 編集後記

迎春、本年もよろしくお願いいたします。昨年は天皇陛下のご即位20周年。慶應アカデミーも創立25周年とけじめの年でした。政権交代、国民参加の裁判員制度開始、新型インフルエンザ大流行の脅威、エコ意識の高まり、国外では米国で初の黒人大統領誕生と平成の区切りの年にふさわしく、さまざまな変化が起きました。あのJAL神話ですらもろくも崩れてしまう程の経済危機のさ中で幕を明けた、新しい年2010年の念頭に当たり、子どもたちに今どんな能力、実力をつけて社会に送り出すべきか問われます。その中で確信できることは、「英語」の習得が必須であるということ。それともかなり急がれる課題です。子どもに限らず保護者の皆様、社会人受講生の皆様、ご自身のお仕事、子育ての中で世界共通のコミュニケーションの道具としての英語の必要性を今一度深く認識して、今年は英語「再」勉強スタートの年としませんか。ご一緒に始めましょう!!

Y.K